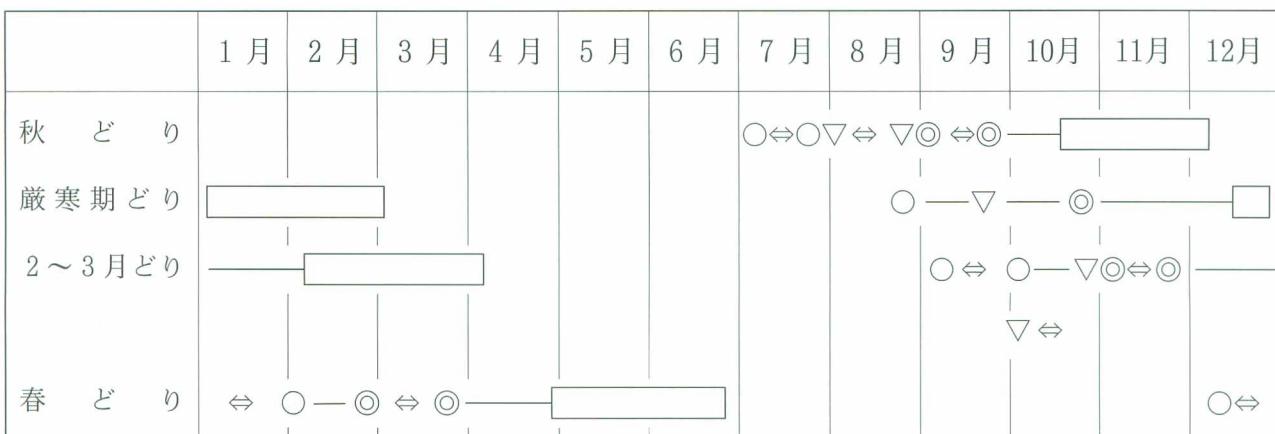


ブロッコリー



特性と品種

特 性 … ハナヤサイとよく似て、主茎および腋芽に緑色の花蕾をつけます。

生育は、冷涼な気候を好み、18~20°Cが適温ですので秋どりが一般的です。

低温になると花芽がつきやすく、早生種では22°C前後、晩生種になるほど低く、8°C位で花芽がつきます。

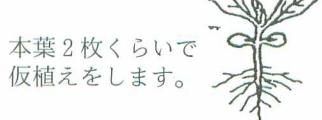
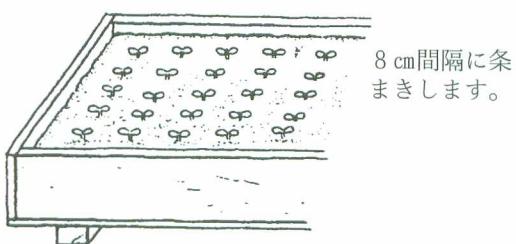
また、花芽の発育には15~20°Cが適していますから、極端な夏の早まきや春の早植えは異常花蕾の発生原因になります。

栽培品種 … 秋どり <ハイツ、シャスター>

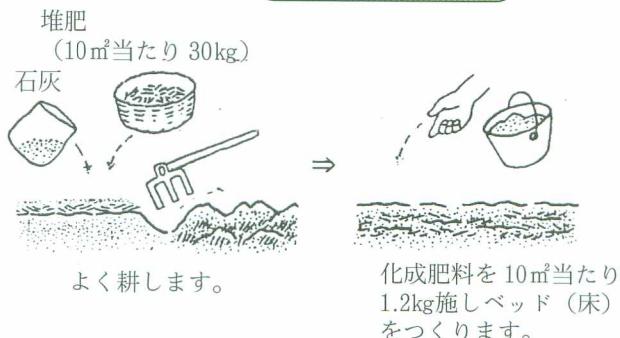
冬どり <司緑28号、みおみどり8号>

春どり <ハイツ>

たねまき(箱まき)



仮植床づくり



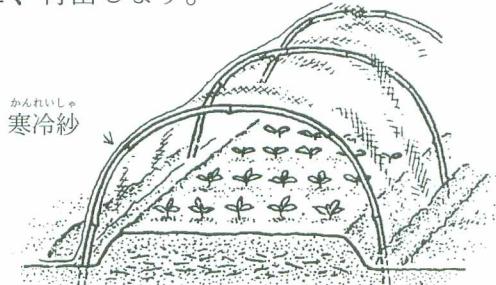
少しの場合は、箱まきが作りやすいです。

条まきをし、発芽したら密生している部分を間引きます。

発芽後は、伸びすぎないように乾かし気味に管理します。

仮植

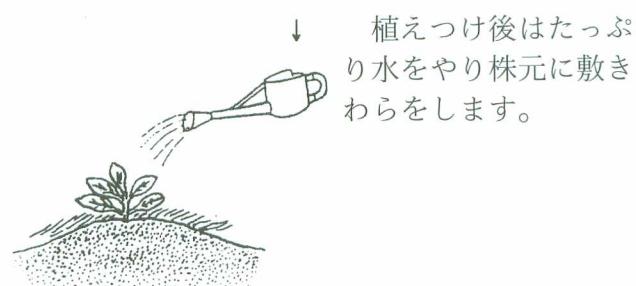
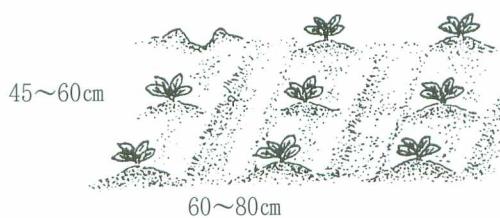
仮植（假り植え）は、12cm×12cm の間隔でします。仮植後は水をやります。夏まき栽培では白寒冷紗でトンネルを掛けて、育苗します。



植えつけ



本葉5～6枚のときに植えます。
植えつける前に、水をたっぷり
やり根になるべく土を多くつけて
植えます。



畑づくり

植えつける畑に堆肥や肥料などを施し、100～120cmのうねをつくります。

化成肥料
(10m²当たり 1.5kg)



追肥・土寄せ

生育の様子をみながら、ときどき
追肥をします(10m²当たり 1.5kg)。

株が倒れないように土寄せもしま
す。



収穫

頂花蕾収穫後は、側花
蕾も収穫します。



コメント

☆育て方のポイント

- ◆丈夫な苗を作り初期生育を促しますと、大きな花蕾が収穫できます。
- ◆多肥を好みますので、堆肥などを十分に施して土作りをします。

☆食べ方 … ブロッコリーは緑黄野菜として、食卓に彩りを添えます。

ビタミンA、ビタミンCを含み、栄養的にも欠かせない作物です。

◆酢みそあえ … ブロッコリーをゆでて、酢みそをかけて食べます。